

学校だより 6月号

令和5年6月1日
鴻巣市立小谷小学校

小谷っ子

【学校教育目標】 夢・希望にあふれる心豊かな児童の育成

TEL 048 (548) 1004

FAX 048 (547) 1467

URL <https://koya-e-konosu.edumap.jp/>

e-mail koya-e@city.konosu.ed.jp

毎月19日は「食育の日」です

小谷っ子の頑張りに「注目！！」

校長 棚澤 大輔

先月は6年生21名が、吹上地区4小学校が集まっての球技大会に参加しました。新学年になってすぐの大きな行事ではありましたが、「繋」をテーマにクラス一丸となって勝利を目指し最後まで全力を尽くすことができた大会となりました。練習を積み重ねていく中で、チームテーマに向かって、一人ひとりが自分のやるべきことやできることをよく意識し、まさに「繋」を体現するような流れるパスワークにより、大会ではゴールを重ねることができていました。

私は子どもたちの試合の様子を見て、彼らが互いを信頼している様子を強く感じました。このことは今大会への取組を通して得られた、彼らの成長の姿だと捉えています。これまでも共に生活してきた仲間ですが、小学校生活最後のこの一年間は、こうした大きな行事や日頃の学校生活を通して、より一層仲間との繋がりを強くしていく年となります。これからも、目標に向かって自分たちの力をいかに発揮することや、仲間との信頼関係の中で取り組むことがより大きな成果や思い出につながるということをたくさん経験していくことで、彼らにとって小谷小学校での生活がよりよい思い出となるよう、教職員一同支援していきます。



6年生の球技大会での頑張りに大いに沸いた小谷っ子ですが、今は今月3日の運動会に向けて全員が練習に取り組んでいるところです。今年の運動会のスローガンは「勝利に向かって一致団結し 小谷っ子全員の絆を深めよう」です。まさに6年生が球技大会で学んだことを、今回は全校で目指していこうとするものです。

さて、「勝利」と言いますと、徒競走などのように「相手と競って勝つ」ということがまず頭に思い浮かぶかと思います。しかし一方で、「己に勝つ(克つ)」ということもあります。この言葉は、古代ギリシアの哲学者であるプラトンが、「最初にして最大の勝利とは自分自身に打ち勝つことだ。」と2000年以上前に述べていることから、「誘惑に打ち勝ち、そして自分自身を制御する」ことは人間誰もが抱える課題といえます。

学校では、あらゆる活動の中で子どもたちに自分の目標・めあてをもたせ、活動に取り組ませていくわけですが、やはり課題となるのは「継続すること」です。子どもたちは「頑張る続けること」の大切さはよくわかっています。しかし、大人でも時としてそうであるように、何かと理由をつけて、つい後回しにしてしまうことがあります。行き詰っているときの気分転換が必要な時もありますが、いつもそればかりでは自分で決めたことが成し遂げられないということになります。そしてそれを繰り返しているうちに、「どうせ自分はダメだから…」と自分の可能性を否定してしまうようにもなります。

我々教職員は、子どもが自分自身で決めたことが最後までやり切れるよう、子どもたちに自分自身で日々の取組を振り返らせることや活動への評価(先生の励ましの言葉がけなど)を行うことを心掛けています。ここでも「啐啄同時」ということがより効果的であることは言うまでもありません。自分で決めたことを、自分自身が誘惑に負けず、取り組み続けることが、自分に自信をもって生活することにつながるということを、多くの小さな成功体験から学んでほしいと願いながら我々は日々学校教育を進めています。運動会練習でもそうした成功体験が積み重ねられるよう取り組んでいるところです。ぜひ、保護者の皆様には運動会本番での子どもたちの頑張りを称賛いただくとともに、そこに至るまでの頑張りに目も向けていただけたらと思います。



最後に。運動会を行う本校の運動場は、芝生保全会の皆様の活動により、美しい緑の芝生が保たれています。ご協力いただいている皆様に、この場を借りてお礼申し上げます。おかげ様で、今年も小谷っ子は芝生の上で元気に走り回っています。運動会も気持ちよく行うことができます。今後本格的な暑さの中での作業となりますが、これからもどうぞよろしくお願いいたします。